

公表: 令和4年5月

事業者名 第3親子教室 うみべ 保護者等数(児童数) 46 回収数 30 割合 63 % 65%

	チェック項目	回収数				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	25	5			もう少しスペースが区分けされていると遊びやすいと思う。教室はもう少し広いスペースでもいいと思う。参加人数によって密に感じる事がある。	部屋のコーナー作りなどは検討していきます。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか。	27	1	1	1	先生によって差がある様に感じる。相談する時は決まった先生にしている。	
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	25	1	1	2	出入り口の狭さは不便に感じる。おもちゃの収納はもっと工夫することで子どもが自ら片付けしやすい環境に出来ると思う。	おもちゃの入れ替えや整理するなど子ども達にとって使いやすい収納を考えていきます。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境せた空間となっているか。	27	3			きれいに掃除されている。外でたばこを吸っている人がいて不快に思った。	
適切な 支援の 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか。	28	1	1			
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	26	1	1	2		
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	24	6				
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。	27	3				
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	6	6	14	4		
⑩ 運営規模、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	28	2			朝何時からなのか分かりにくい。		

保護者への説明等	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか。	26	4			具体的にどのような内容なのか分かるが良い。	
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	20	6	2	2		
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか。	26	2	1	1		
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	27	3			とても丁寧に話を聞いてアドバイスをしてくれる。	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。	20	5	1	3		
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか。	26	3	1		いつでも相談を聞いてくれるあたたかな雰囲気である。	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	27	1	1	1		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	27	1		2		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	25	4		1		
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感概要や行事予定、連絡体制等の情報や知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	19	4	2	5	まだ訓練に参加したことがない。	母子通所クラスは訓練の機会が少なかったのもっと行っていきます。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか。	14	4	3	9		
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか。	28	2			毎日でも通所したいようだ。嫌がらずに行くが楽しそうに遊んでくれない。	
	㉓	事業所の支援に満足しているか。	27	2	1		親としても満足している。個別で相談出来る機会を増やしてほしい。先生方の対応には満足。感謝している。	